

筑豊小児科医会会報

Vol. 185 2022.06



Contents

- ◇ 小児センタースタッフ（医師）のご紹介
- ◇ 小児科関連勉強会のご案内
- ◇ 研修医のご紹介
- ◇ 飯塚病院 月間診療のまとめ《2022年3月》
- ◇ AI-CAP 通信
- ◇ Pediatrics note（小児科 診療部長 大矢崇志）

発行：飯塚病院小児センター（飯塚市芳雄町 3-83）
（代表）TEL：0948-22-3800

小児センタースタッフ（医師）のご紹介 2022年5月1日現在

新年度となり、新しいスタッフが加わりましたので改めてご紹介いたします。

小児科

 <p>岡松 由記 おかもつ ゆき</p> <p>小児科 部長</p> <p>出身 福岡大学 (2000年卒) 専門 アレルギー 資格・日本小児科学会小児科専門医 ・日本アレルギー学会 アレルギー専門医 ・日本小児科学会小児科指導医</p>	 <p>神田 洋 かんだ ひろし</p> <p>小児科 診療部長・総合周産期母子医療センター新生児部門・管理部長 出身 久留米大学 (1996年卒) 専門 新生児 資格・日本小児科学会小児科専門医 ・日本小児科学会小児科指導医 ・九州新生児研究会評議員 ・新生児蘇生法「専門」コース インストラクター</p>
 <p>大矢 崇志 おおや たかし</p> <p>小児科 診療部長</p> <p>出身 大分医科大学 (1998年卒) 専門 小児神経 資格・日本小児科学会小児科専門医 ・日本小児科学会小児科指導医</p>	 <p>坂口 万里江 さかぐち まりえ</p> <p>小児科 診療部長</p> <p>出身 山口大学 (1990年卒) 専門 アレルギー 資格・日本小児科学会小児科専門医</p>
 <p>田中 祥一朗 たなか しょういちろう</p> <p>小児科 診療部長</p> <p>出身 久留米大学 (2004年卒) 専門 新生児、アレルギー、小児吃音 資格・日本小児科学会小児科専門医 ・日本周産期 新生児医学会 周産期 (新生児) 専門医 ・日本アレルギー学会 アレルギー専門医 ・日本小児科学会小児科指導医 ・新生児蘇生法「専門」コース インストラクター</p>	 <p>田中 ゆかり たなか ゆかり</p> <p>小児科 医師</p> <p>出身 久留米大学 (2009年卒) 専門 内分泌、発達・発育、育児相談 資格・日本小児科学会小児科専門医 ・新生児蘇生法「専門」コース インストラクター</p>
 <p>齊木 玲央 さいま れお</p> <p>小児科 医長代理</p> <p>出身 千葉大学 (2009年卒) 専門 小児一般</p>	 <p>嘉村 拓朗 かむら たくろう</p> <p>小児科 医長代理</p> <p>出身 徳島大学 (2014年卒) 専門 小児一般 資格 日本小児科学会小児科専門医</p>
 <p>清松 光貴 きよまつ こうき</p> <p>小児科 医長代理</p> <p>出身 久留米大学 (2015年卒) 専門 小児一般 資格 日本小児科学会小児科専門医</p>	 <p>南里 大樹 なんり だいき</p> <p>小児科 専攻医</p> <p>出身 長崎大学 (2018年卒) 専門 小児一般</p>



やましたてつや
山下 哲矢

小児科 専攻医
出身 | 福岡大学 (2018 年卒)
専門 | 小児一般



こたけ ゆう
小竹 由

小児科 専攻医
出身 | 久留米大学 (2019 年卒)

小児外科



たつたきょうすけ
竜田 恭介

小児外科 部長
出身 | 長崎大学 (2001 年卒)
専門 | 小児外科全般
資格・日本小児外科学会認定小児
外科専門医
・日本外科学会外科指導医

小児科関連勉強会のご案内

■第 336 回 筑豊小児科医会勉強会

●日 時 : 2022 年 6 月 16 日 (木) 18 : 30~20 : 00

●開催形式 : Zoom 配信

➡ 特別講演「子どもの紫外線対策」

山口赤十字病院 小児科 西郷謙二郎先生

*事前参加申し込みは不要です。詳細は案内状をご確認ください。

■HPV ワクチンセミナー in 筑豊 (第 337 回 筑豊小児科医会勉強会)

●日 時 : 2022 年 6 月 30 日 (木) 18 : 30~20 : 00

●開催形式 : ハイブリッド開催 (現地開催および Live 配信)

●会 場 : のがみプレジデントホテル

➡ 講演 I 18:30~19:00

「ワクチンの世界標準と当科での取り組み~HPV を中心に~」

飯塚病院 感染症科 部長 的野多加志先生

➡ 講演 II 19:00~20:00

「HPV ワクチン~七転び八起き九年の空白を取り戻すための十箇条~」

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 小児科学 教授 森内浩幸先生

*事前登録が必要です。詳細は案内状をご確認ください。

研修医のご紹介

● 初期研修医 1 年目 ^{きはらきやか} 木原 沙也加

初期研修医 1 年目の木原沙也加と申します。4 月 15 日より 6 週間、小児科で研修させていただきます。研修医として初めてまわる診療科が小児科ということで、分からないこと、知らないことばかりでご迷惑をおかけするかもしれませんが、少しでも多くのことを吸収できるよう、しっかり勉強させて頂きたいと考えています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



● 初期研修医 1 年目 ^{さと} 佐藤 ひかる

初期研修医 1 年目の佐藤ひかると申します。飯塚で生まれ育ったため、筑豊地区の小児科の先生方にはこれまでお世話になってきました。これまでのご恩をお返しできるようまずは飯塚病院小児科での研修を一生懸命頑張りたいと思います。至らぬ点多いとは思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



飯塚病院 月間診療のまとめ 《2022 年 3 月》

- 入院患者数 62人 ●外来患者数 1,070人 ●救命救急センター受診者数 163人
- 新生児センター入院患者数 10人 ●分娩件数 21件 ●手術件数 5件
- 主要疾患数（退院患者数：39人）

低出生体重児	7	痙攣及びてんかん	6	新生児呼吸障害・心血管障害	3
肺炎・気管支炎	2	その他	21		

●3月紹介件数

小児科：61 件			小児外科：13 件		
①	平野医院	6	①	田川市立病院	2
②	いづかこども診療所	5		たなかのぶお小児科	
	穎田病院		③	大任町役場 住民課 衛生係	1
④	雪竹医院	3		栗原小児科内科クリニック	
⑤	栗原小児科内科クリニック	2		こどもクリニックもりた	
	佐藤医院 他 6 件		庄田整形外科 他 5 件		

わが国のこどもの数 - 「こどもの日」にちなんで -

毎年5月5日の「こどもの日」にあわせて、総務省より子どもの数（15歳未満人口）の推計が発表されます。子どもの数（2022年4月1日現在）は、過去最少の1,465万人で41年連続の減少となり、総人口に占める子どもの割合は11.7%で、48年連続で低下しています。

- 1 こどもの数は 1465 万人、41 年連続の減少**
- 2 こどもの割合は 11.7%、48 年連続の低下**
- 3 こどもの数は 47 都道府県で減少**

また、5年に1度の国勢調査にあわせて、国立社会保障・人口問題研究所による将来人口の推計が行われています（次回は2023年予定）。医療、福祉、教育、産業などの広範な分野において、それらの将来像を描くための基礎数値として用いられており、「日本の将来推計人口」の序文には、このように書かれています。

わが国は現在、人口減少社会への道を緩やかに歩み出したところであるが、今後は加速的な人口減少と世界に類を見ない高齢化という事態に直面して行く。今回の推計結果はそうした人口の将来像を詳細に描き出している。これらの結果が各方面において真剣に受け取られることを望みたい。

ただし将来推計人口とは、けっして確定した運命を示したものではない。それはこの社会がこれまで進んで来た方向に進み続けたときに帰結される人口の姿であり、将来推計人口とは真に実現したい社会と現状との距離を測るための測距儀にあたる。どちらの方向に進むかはわれわれに託されているのである。

どのような未来を選択するかは、私たち次第です。

小児虐待防止委員会 委員長 田中 祥一郎

<AI-CAP 事務局へのお問い合わせ> TEL : 0948-88-8220 (直通) FAX : 0948-88-2806

Pediatrics note (小児科 診療部長 大矢崇志)

小学生の低学年には、『なんでそんなことしたの？正直に言いなさい』と聞くよりも『ちょっとやっちゃった？』の方が、圧倒的に本当のことを言う確率が上がります。小学校のベテランの先生に教わったテクニックです。めちゃくちゃ効くので、試してほしいです・・・というツイートがバズっていました。子どもたちが大人の見ていない時に何かをしてしまった時、真実を知るための術として元小学校の先生がツイートしたものです。なるほど、そんな方法があるんだなと思う反面、うすら寒さを感じました。

子ども達が何かしでかした時、私たちは原因を突き止めるところから始めますが、それは子ども達にとって本当に大切なことでしょうか。原因があるから結果がある。世の中は全て因果関係で起きていると、大人達は考えるのでしょうか。しかし、幼い子ども達はそんなこと聞かれても、理由がわからないことが多々ありますし、その理由が「ちょっとイラッとしたから押したらコケて泣いた」だと、怒られるかもしれません（だって、大人は自分が納得できる原因が欲しいんだから）。本当のことを言わないのは、「(質問をした)人には言えない理由があるから」で済ませちゃだめでしょうか。

新年度が始まり、頭痛や腹痛を訴えたり、学校に行きづらくなったりする子ども達を診察する機会が増えました。どうしたら頭が痛くなるの？どんな痛み？どうして学校に行けないの？何がイヤなの？。大人が求める明快な理由を答えられる子はほとんどいません。仮に理由があったとしても、人に言えない事ってありますよね。本当にイヤなことを経験し、心に傷を残した人には、そのことを思い出すことを避けるようにアドバイスをしますが、「なんで学校に行けないの？」はOKでしょうか。『理由はわからんけど仕方ないね、話せるようになったら話して、待っとくから』みたいな話が通用する、子どもたちに子育て世代に寛容な社会になればいいのになぁと思います。

最新の情報は 飯塚病院ホームページよりご覧ください。

また、小児科・小児外科の詳しいご紹介や診療実績は「診療科のご紹介」をご覧ください。

外来担当表



小児科のご紹介



小児外科のご紹介



外来診療担当表（○初診、●再診）2022年5月1日現在

一般外来：予約・紹介状必要		月	火	水	木	金
小児科	岡松由記(小児科部長)	AM●		AM●	AM●	
	神田 洋	AM○/●				
	大矢崇志	AM○/●				
	坂口万里江			PM○/●	AM● PM○/●	AM○/●
	田中祥一郎		○/●		AM○/●	
	田中悠平			AM○/●		
	田中ゆかり			AM○/●		AM○/●
	金弘子		AM○/●			
	南里大樹	PM○/●				
	山下哲夫					PM○/●
	園田知子		AM○/●			AM○/●
小児外科	竜田恭介(小児外科部長)	○/●	手術	○/●	手術	○/●
専門外来：予約・紹介状必要						
新生児	神田 洋		PM○/●			
神経発達	近藤里香子	○/●			○/●	
	大矢崇志		AM○/●		PM○/●	
循環器	籠手田雄介		PM○/●			
	平田悠一郎			PM○/● (第2,4)		
内分泌	八ツ賀秀一					○/● (不定期：月1回)
	喜多村美幸			○/● (不定期：月1回)		
	牛嶋規久美					○/● (不定期：月1回)
腎臓	荒木潤一郎					PM○/● (不定期：月1回)
血液内科	安藤昭和					PM○/● (不定期：第4)
アレルギー	田中祥一郎			○/●		
1ヶ月健診（金曜午後）						PM
福岡県予防接種センター事業					PM	